





## 他の議員からの質疑テーマ

議案番号	件名
第119号議案	・空港部廃止改編について
第132号議案	・入れについて
第120号議案	・浜名湖ガーデンパーク指定管理者について
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・布沢川ダムについて</li> <li>・清水港プレージャーボートについて</li> <li>・駿河湾を震源とする地震の被害について</li> <li>・全国育樹祭について</li> <li>・伊豆地方の経済について</li> <li>・東部コンベンションセンターについて</li> <li>・森の力再生事業について</li> <li>・都市計画道路の再検討について</li> <li>・473号バイパスについて</li> <li>・大井川水路橋について</li> <li>・遠州灘海岸砂防・砂利堆積について</li> <li>・政権交代の影響について</li> <li>・東名崩落災害について</li> <li>・空港への道路案内標識について</li> </ul>

建設委員会も2度目の  
参加となりました。あら  
かじめ当局には大まかな  
質問項目を出すことにし  
てあります。当局もそれな  
ので、発展的に県政への  
提言的質問になればと意  
気込み席に着きます。

今回の報告では、私が  
した12項目の質問の中か  
ら、(1)農地法に係る事務  
処理の条例改正について  
て、質疑で分かったこと  
を説明し、権限委譲につ  
いて考えてみます。

なおホットな情報とし  
て、国の補正予算の停止  
により影響がでるものな  
どかという問い合わせに森林局  
の基金事業1件が該当し  
て、国は補正予算の停止  
にダムの見直し対象に静  
岡市清水区の布沢川ダム  
が入っているとの報告を

してあります。

そこで、(1)農地法第  
3条の許可に伴う新たな  
事務として、不適切な農  
地利用に対する勧告や取  
り消しなどが設けられた  
ので、この部分の権限を

全市町に委譲すること。  
(2)国等が行う公共施設目  
的の農地転用に許可権者  
との協議制が導入された  
ことに伴い、現在権限委  
譲されている11市に協議  
権限を委譲すること。(3)

違反転用に係る行政代  
執行制度が新たに設けられ  
て事からその権限を11市  
に委譲すること。

このように、(4)「農業振興地域の整  
備に関する法律」に基づ  
く農用地区域内に置いて  
国等が行う開発行為につ  
いて考えてみます。

受けました。

(1)議案128号は、農  
地法等の改正に係る事務  
を処理についての権限移譲  
をするために、条例改正す  
るものです。

まず、主な権限移譲は  
次の4つです。(1)農地法  
等改正により、借地方式  
での一般企業等の農業参  
入が拡大され、農地法第  
3条の許可に伴う新たな  
事務として、不適切な農  
地利用に対する勧告や取  
り消しなどが設けられた  
ので、この部分の権限を

全市町に委譲すること。  
(2)国等が行う公共施設目  
的の農地転用に許可権者  
との協議制が導入された  
ことに伴い、現在権限委  
譲されている11市に協議  
権限を委譲すること。(3)

違反転用に係る行政代  
執行制度が新たに設けられ  
て事からその権限を11市  
に委譲すること。

このように、(4)「農業振興地域の整  
備に関する法律」に基づ  
く農用地区域内に置いて  
国等が行う開発行為につ  
いて考えてみます。

このように、(4)「農業振興地域の整  
備に関する法律」に基づ  
く農用地区域内に置いて  
国等が行う開発行為につ  
いて考えてみます。

このことは掛川市だけ  
と一緒に河川環境活動を  
展開してきました。地域  
の皆様の大きなご協力  
で、静岡県で初めて「淨  
化槽市町村設置整備事  
業」を掛川市行政と倉真  
地区まちづくり委員会の  
協働事業として17年度か  
ら取り組んでいます。

なぜなら公共下水道や  
農業集落排水事業に比べ  
格差がついた浄化槽の維  
持管理費を、公共下水道  
並みに減額できれば、淨  
化槽の普及促進に大きな  
効果があります。そこ  
でそれが実現できれば、  
浄化エリアが拡大し、早  
期に河川の水質浄化につ  
ながることになるので  
す。農業にも良好な資源  
として川が再生され、そ  
して子供達も大人たちも  
川に親しみ、潤いある地  
域となります。

は、もう少し時間が必要  
でしょから。

河川行政についても報  
告したかったのですが、  
さて頂きますので合わせ  
て報告します。

## 久美子の 建設委員会 質疑

(権限委譲に思うこと)

受けました。

新たに必要になり、この  
権限を11市に委譲するこ  
とです。

最も地域の実情が分  
かっている市がその権限  
を有することは、大変重  
要であると思いますが、  
どうしてだめなのか、疑問  
に思い再質問すると、権  
限が移譲される各市の農  
業委員会事務局の組織体  
制を考慮して市町と相談  
して当面の基準としたと  
いう回答でした。

私は倉真地区の皆さん  
と一緒に河川環境活動を  
展開してきました。地域  
の皆様の大きなご協力  
で、静岡県で初めて「淨  
化槽市町村設置整備事  
業」を掛川市行政と倉真  
地区まちづくり委員会の  
協働事業として17年度か  
ら取り組んでいます。

浄化槽には浄化槽法と  
いう法律で定めがありま  
すが、管理に及ぶものが  
多くは人資源の委譲も合わ  
せてする必要があるので  
しょう。市町の仕事量は  
増えて、県はその分仕事  
量が少なくなっています  
が、県の仕事の質はどう  
でしょうか、県民の幸福  
を追求する上で必要なこ  
とです。県という組織が  
すぐに道州制へ移行し、  
存在しなくなるというい  
うに

引き抜く清掃は、全体の  
管理費の約50%になります  
。浄化槽は住宅の建物  
面積で浄化槽の大きさが  
決まりますので、2人し  
か居住していない家庭で  
も7人層の大型の浄化槽  
を設置していることもし  
ばしばです。ですから汚  
泥が溜まらなくとも清掃  
しているわけですから、  
川に親しみ、潤いある地  
域となります。

浄化槽衛生事業者は、  
このことは掛川市だけ  
一緒に河川環境活動を  
展開してきました。地域  
の皆様の大きなご協力  
で、静岡県で初めて「淨  
化槽市町村設置整備事  
業」を掛川市行政と倉真  
地区まちづくり委員会の  
協働事業として17年度か  
ら取り組んでいます。

なぜなら公共下水道や  
農業集落排水事業に比べ  
格差がついた浄化槽の維  
持管理費を、公共下水道  
並みに減額できれば、淨  
化槽の普及促進に大きな  
効果があります。そこ  
でそれが実現できれば、  
浄化エリアが拡大し、早  
期に河川の水質浄化につ  
ながることになるので  
す。農業にも良好な資源  
として川が再生され、そ  
して子供達も大人たちも  
川に親しみ、潤いある地  
域となります。

は、もう少し時間が必要  
でしょから。

河川行政についても報  
告したかったのですが、  
さて頂きますので合わせ  
て報告します。

## 特集 懶ましい 浄化槽特区申請



環境省へ特区申請の陳情

市町村設置事業で浄化槽  
を地域で推進したエリア  
では、市で管理されてい  
ますので市へ使用料とし  
て料金が納められています。  
現在は公共下水道料  
金と比較すれば、高額に  
なっています。

市町村設置事業で浄化槽  
を地域で推進したエリア  
では、市で管理されてい  
ますので市へ使用料とし  
て料金が納められています。  
現在は公共下水道料  
金と比較すれば、高額に  
なっています。

このようないくつかの品  
質とは違います。技術の  
進歩は著しく私達の生活  
に一度の清掃汚泥引き抜  
きを、浄化槽内の汚れの  
度合いで市が決定するこ  
とを認めて頂く旨、環境  
省へ特区申請をしていま  
す。特区申請の窓口は内  
閣府であります。内閣  
府の応援を得て、掛川市  
役所下水整備課は、3度  
の定期点検と年一回の清  
掃汚泥引き抜きが義務付  
けられています。

このことは掛川市だけ  
一緒に河川環境活動を  
展開してきました。地域  
の皆様の大きなご協力  
で、静岡県で初めて「淨  
化槽市町村設置整備事  
業」を掛川市行政と倉真  
地区まちづくり委員会の  
協働事業として17年度か  
ら取り組んでいます。

浄化槽には浄化槽法と  
いう法律で定めがありま  
すが、管理に及ぶものが  
多くは人資源の委譲も合わ  
せてする必要があるので  
しょう。市町の仕事量は  
増えて、県はその分仕事  
量が少なくなっています  
が、県の仕事の質はどう  
でしょうか、県民の幸福  
を追求する上で必要なこ  
とです。県という組織が  
すぐに道州制へ移行し、  
存在しなくなるというい  
うに

### 私の公約進捗度チェック

公約としての活動指針	8月中旬～10月中旬までの活動内容	自己評価
自立する 地域社会の 確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民総代会・地区集会参加（講評担当）</li> <li>・小学校廃校の地域での協議会参加</li> <li>・地域主権への政策転換活動参加（政権交代）</li> </ul>	A <input checked="" type="radio"/> B C D E
みんなで笑顔の まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校5校訪問</li> <li>・新規就職活動状況調査</li> </ul>	A B C <input checked="" type="radio"/> D E
専門性広域性を もって 諸課題解決への 摸索	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新病院建設に係る調査研究 都内の病院訪問</li> <li>・多文化共生における外国人学校について学習</li> <li>・静岡県の「新公共経営」学習</li> <li>・掛川市との連携 浄化槽特区における陳情、道路・河川の状況把握視察活動、市職員と合同行政改革の学習</li> </ul>	A <input checked="" type="radio"/> B C D E



掛川市内の道路河川現地視察



昨年、倉真地区まちづくり委員会では東京で行われた「いい川・いい川づくりワーキングアップ」にて全国1位のグランプリを受賞したため、今年韓国で行われた韓国広域市で行われた韓国「川の日」に招待され、参加してきました。(8月)

韓国では、世界的にも有名になった「清溪流(チヨンゲチョン)」の復元に代表される都市の中のブースが出展されていました。また、「川の日」の大会は日本に比べ、エキサイティングであり、競い合っての行事参加となることから、複数の目的を持つての行事参加となりました。

韓国では、世界的にも有名になった「清溪流(チヨンゲチョン)」の復元に自然回帰の河川整備が



合いが激しく、小学生や中学生を引率指導する先生の活躍が目にとまりました。韓国でも環境教育は大いに盛んのようです。次回の大会を誘致する誘致合戦も夕食会場であるほどで、川を守る命わがまちの川を見てほしいと言わんばかりです。



前原国土交通大臣のハッ場ダムの建設中止は、地元の50年余にも及ぶ苦悩の連続の中、今まで大きな問題となっていましたのでしょうか? 河川法が改正されて12年になりました。明治30年代に施行された法律を100年間も使い続けてきたわけですが、この100年の間に感謝を申し上げます。

## 編集後記

### 戸塚久美子事務所

#### 事務所が開いているおよその時間

月～金 午前9時～12時 14時～16時

住所 掛川市倉真2410番地

電話 0537-28-0207 (午前中)

fax 0537-28-0442

Eメール j-kumiko@solid.ocn.ne.jp

ホームページ [www.totsukakumiko.com](http://www.totsukakumiko.com)

## 韓国「川(江)の日」大会に参加して

## ◆情報アラカルト◆

### 高校生の新規就職求人0.78

将来の日本を託す若者の就職に赤信号が。昨年は1.9を超えていた求人が今年は1を下回っています。問題は深刻で、議会でも一般質問で取り上げられています。多くの方がたのご支援を得て、無事春には希望する誰もが就職が出来るように祈るばかりです。

高校の進路担当者の先生のご説明では、教員人生で初めての厳しさだと言われます。いくら厳しいと言われた年でも何とか伝手を頼って教え子たちを無事就職させてきた先生方は、今の現実を嘆き、そして4月から厳しいと覚悟して準備してきたことが功を奏さなかつたことを残念に感じつつも、前向きに第2次募集への対応をされておられます。

勇気をもって頂くために私達大人は何をすべきか、考えなければなりません。できるだけジョブフェアに参加してください。県産業部でも労働局と一緒に出来る限りの対応をすると書いています。緊急雇用対策はじめ、卒業後に職業についての勉強や技能訓練が出来る環境も必要なのでしょう。これらの政策を勉強してみたいと思います。

### 日本で初めて実施するサンドバイパスシステム

オーストラリアで実施されているサンドバイパス。日本で初めてということでワクワクします。事例も少ないようでは大変な事業ですが成功することを祈っています。総工事費40億円。福田漁港の航路埋没と浅羽海岸の浸食問題を解決するために、堆積した砂をジェットポンプを通して浸食している海岸に運ぶ恒久的なサンドバイパスシステムです。



### 議員活動メモ

事柄	内 容	詳 細
議 会	9月定例議会	委員会付託議案審議
常任委員会	9月定例議会	建設委員会所管重要施策質疑
(建 設)	建設委員会	● ドラゴンフルーツ、農地法関連、放置竹林
調 査	依頼事案 調査課への調査依頼 その他	● 茶に関する過去5年の県議会一般質問、日本茶インストラクターからの意見交換、経済連・全茶商訪問意見交換 ● 5つの県立高校にて新規就職状況調査
学習および市との連携	各部局との意見交換 市と協働活動	● 県民部=多文化共生、外国人学校、新エネルギー ● 産業部=緊急雇用対策事業、高校生の新規就職求人状況 ● 教育委員会=特別支援学校 ● 建設部=森の力再生事業、慣行水利権許可水利権 ● 浄化槽特区申請陳情
会派内研究	1期生研修 会派政調会	静岡県の新公共経営(北大路信郷明治大学教授) 焼津市内県施設視察(水産試験場他) 西部地区各自治体からの要望聞き取り(3日間)
その他公務及びその他活動	「ダムに頼らない治水」 が、地元の皆様にはどう響くのでしょうか。きっと将来に豊かなまちづくりを考えられることがあります。遠く静岡県からエールを送ります。まだ拙い第2号のご笑覧	● 市民総代会 ● 牧原土地改良区総会 ● 富士山世界文化遺産行事 ● 森林研究発表会 ● 佐鳴湖視察 ● 特別支援教育意見交換会 ● 北朝鮮問題議員連盟 ● 日華友好議員連盟 ● 掛川大祭 (10月13日現在)